

平成30年度における指定管理者の評価結果 目次

施設名	ページ
55 山口市山口児童館	
事務事業評価表	1
モニタリング評価表	2
56 山口市秋穂コミュニティセンター(児童館)	
事務事業評価表	3
モニタリング評価表	4
57 山口市小郡上郷児童館	
事務事業評価表	5
モニタリング評価表	6
58～87 山口市放課後児童クラブ	
事務事業評価表	7
モニタリング評価表	
58 山口市放課後児童クラブわかくさ学級	8
59 山口市放課後児童クラブわかくさ第2学級	9
60 山口市放課後児童クラブなかよし学級	10
61 山口市放課後児童クラブやまびこ学級	11
62 山口市放課後児童クラブやまびこ第2学級	12
63 山口市放課後児童クラブくすのき学級	13
64 山口市放課後児童クラブしょうだ学級	14
65 山口市放課後児童クラブすずみ学級	15
66 山口市放課後児童クラブすずみ第2学級	16
67 山口市放課後児童クラブうえき学級	17
68 山口市放課後児童クラブうえき第2学級	18
69 山口市放課後児童クラブうえき第3学級	19
70 山口市放課後児童クラブみなみ学級	20
71 山口市放課後児童クラブみなみ第2学級	21
72 山口市放課後児童クラブみなみ第3学級	22
73 山口市放課後児童クラブひめやま学級	23
74 山口市放課後児童クラブひめやま第2学級	24
75 山口市放課後児童クラブさわやか学級	25
76 山口市放課後児童クラブもみじ学級	26
77 山口市放課後児童クラブもみじ第2学級	27
78 山口市放課後児童クラブわくわく学級	28
79 山口市放課後児童クラブたんぽぽ学級	29
80 山口市放課後児童クラブおおぞら学級	30
81 山口市放課後児童クラブひまわり学級	31
82 山口市放課後児童クラブひまわり第2学級	32
83 山口市放課後児童クラブはちのこ学級	33
84 山口市放課後児童クラブはちのこ第2学級	34
85 山口市放課後児童クラブしらさぎ学級	35
86 山口市放課後児童クラブしらさぎ第2学級	36
87 山口市放課後児童クラブおひさまクラブ2	37
88 山口市放課後児童クラブ秋穂児童にこにこ学級	38
89 山口市放課後児童クラブ徳佐児童クラブ	39

事務事業評価報告書

施設名：山口市山口児童館

担当部 こども未来部

担当課 こども未来課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・児童 ・地域住民		山口児童館の管理運営を行いました。 <開館日> 日曜、祝日(こどもの日、敬老の日を除く)、 年末年始を除く毎日 <開館時間> 9:30~17:00 (月曜日のみ13:00~17:00) <内容> ・児童講座の開催 ・児童向け各種クラブの実施 ・移動児童館の開催 ・お年寄りとの交流活動の実施	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
児童が、健全な遊びを通して情操が豊かになります。			
総合計画体系	政策	01 子育て・健康福祉	
	施策	01 子育て支援の充実と環境整備	
	基本事業	04 子どもたちの交流の場づくり	
事業開始背景等	全ての児童に健全な遊びを通してその健康を増進し、又は情操を豊かにする施設として設置しています。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		保育所や放課後児童クラブへ通う児童の増加や児童の生活スタイルの変化等により、児童館を利用する者が少なくなっています。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		特にありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		
		<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市山口児童館指定管理者仕様書に基づき、利用者の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施しています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 山口児童館

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設使用の申請受付及び許可に関する事務を適正に処理されている。			☆			3
		維持管理	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	日常業務における清掃業務のほか、ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。また、備品についても適正に管理されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	総括責任者としての館長の配置及び児童厚生員の資格を有する職員を含めた職員の配置を適切に行っている。また、職員に対し年3回程度研修会へ積極的に参加させるなど人材育成に努めている。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	学校や地域の関係団体との連携により数多くの行事等を積極的に実施されている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	ケガ等発生した場合や保護者からの苦情があった際には、速やかに対応できる体制が整っている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・利用者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	利用希望者には平等に利用機会が提供されている。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか。	職員に対して利用者に関する個人情報保護については、周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内で事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。また児童公園の日頃の安全管理にも努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な、広報活動、情報提供等がなされたか。	児童館だよりを作成し、利用者や関係団体に配布しているほか、市報等を活用し、情報提供に積極的に取り組まれている。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・利用者サービスの向上や利用促進への取り組みがなされたか	親子を対象とする利用者のニーズに沿った講座や夏休みのこども講座など行事の開催に積極的な取り組みがされている。			☆			3
		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	クリスマス会や運動会等の季節の行事や、各地区に出向いての出張保育等に取り組まれた。			☆			3
		改善運動	・アンケートの実施など、利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者ニーズに沿った事業を展開する取組みの姿勢が伺える。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合している。	計画に整合した事業内容、収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		51	加算	0	51	
審査結果	山口市山口児童館指定管理者仕様書に基づき、利用者の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A				
総評	—			総合評価		—				

事務事業評価報告書

施設名：山口市秋穂コミュニティセンター

担当部 こども未来部

担当課 こども未来課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・児童 ・地域住民		地域の子どもの居場所として地域に根ざした児童館として活動しています。 児童館内で運営する児童クラブとの連携や地域住民との交流の場となっています。 <開館日> 月曜日、祝日、年末年始を除く毎日 <開館時間> 9:00~18:00 <内容> ・児童講座、イベントの開催 ・3歳児親子クラブの開催 ・三世代交流活動の実施 ・子育て支援家庭及びそのグループの活動の場の提供	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
児童が健全な遊びを通して情操が豊かになることができます。			
総合計画体系	政策	01 子育て・健康福祉	
	施策	01 子育て支援の充実と環境整備	
	基本事業	04 子どもたちの交流の場づくり	
事業開始背景等	全ての児童に健全な遊びを通してその健康を増進し、又は情操を豊かにする施設として設置しています。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		天候により中止した行事がある反面、行事内容の充実等によりセンターを利用する人が増加しています。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし			
効率性	類似事業との再編成		特にありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		
<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切		児童の健全育成を目的として行われている事業であり、児童の安全確保や老朽化施設の維持補修等を行うためには、これ以上のコスト削減はできません。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市秋穂コミュニティセンター指定管理者仕様書に基づき、利用者の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施しています。特に、地域に密着している児童館であり、地域の特性を發揮した取り組みが行われている点について評価できます。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 秋穂コミュニティセンター

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成26年度～平成30年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設使用の申請受付及び許可に関する事務を適正に処理されている。			☆			3
		維持管理	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	日常業務における清掃業務のほか、ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。また、備品についても適正に管理されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	総括責任者としての館長の配置及び児童厚生員の資格を有する職員を含めた職員の配置を適切に行っている。また、職員の研修会参加により人材育成に努めている。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	母親クラブや地域交流センターなど地域の関係団体と連携した各種行事を実施したり、地域や学校等が主催する行事等への参加・協力を積極的に実施されている。				☆		4
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	ケガ等発生した場合や保護者からの苦情があった際には、速やかに対応できる体制が整っている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・利用者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	利用希望者には平等に利用機会が提供されている。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか。	職員に対して利用者に関する個人情報保護については、周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内で事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努め、職員に対する安全対策の徹底もなされている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な、広報活動、情報提供等がなされたか。	月1回秋穂コミュニティセンターだよりを作成し、利用者や関係団体に配布しているほか、市社協だよりやホームページを活用したり、地域情報誌に行事を掲載するなど、情報提供に積極的に取り組んでいる。				☆		4
	利用者満足度	サービス向上	・利用者サービスの向上や利用促進への取り組みがなされたか	親子を対象にする利用者のニーズに沿った講座や夏休みの子ども講座など行事の開催に積極的な取り組みがされている。			☆			3
		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	桜まつりや自然観察会など、季節に即した行事を通じて地域とのふれあいの機会を設けたり、幼児から大人まで楽しめる工作教室やビーズ教室などの取り組みがされている。			☆			3
		改善運動	・アンケートの実施など、利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者ニーズに沿った事業を展開する取組みの姿勢が伺える。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合している。	計画に整合した事業内容、収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		51	加算	2	53	
審査結果	山口市秋穂コミュニティセンター指定管理者仕様書に基づき、利用者の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。特に、地域に密着している児童館であり、地域の特性を發揮した取り組みが行われている点について評価できる。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	良好
				A	A	A	A	A		
総評	全般的に、指定管理業務は、能率的・経済的かつ安全に履行されている。また、地域内の各種団体との連携した諸事業や、利用者ニーズに即した自主事業の積極的展開が評価できる。さらに、サービスの向上、創意工夫はもちろんのこと、職員の人材育成も心がけ、有効かつ効率的な運営を行い、児童館機能を十分に發揮されたものと評価できる。			総合評価		良好				

事務事業評価報告書

施設名：山口市小郡上郷児童館

担当部 こども未来部

担当課 こども未来課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
・児童 ・地域住民		地域の子どもの居場所として地域に根ざした活動を行いました。 <開館日> 日曜日、祝日、年末年始を除く毎日 <開館時間> 13:00～17:30 (土曜日のみ13:00～17:00) <内容> ・児童講座等の開催 ・各種遊びのクラブ開設 ・多世代交流事業の実施 ・大学生との交流 ・子育てサークル、母親クラブの活動の場の提供	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
児童が、健全な遊びを通して情操が豊かになります。			
総合計画体系	政策	01 子育て・健康福祉	
	施策	01 子育て支援の充実と環境整備	
	基本事業	04 子どもたちの交流の場づくり	
事業開始背景等	全ての児童に健全な遊びを通してその健康を増進し、又は情操を豊かにする施設として設置しています。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input type="checkbox"/> 貢献度大 <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況		保育園や放課後児童クラブへ通う児童の増加や児童の生活スタイルの変化等により、児童館を利用する人が少なくなっています。
	<input type="checkbox"/> 向上(最高状態維持含む) <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化		
	成果向上余地		
		<input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
効率性	類似事業との再編成		特にありません。
	<input type="checkbox"/> 再編成できる(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 再編成できない(理由→) <input type="checkbox"/> 類似事業なし		
	コスト削減余地		
		<input type="checkbox"/> 効率化余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状手段が適切	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
山口市小郡上郷児童館指定管理者仕様書に基づき、利用者の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、適切な広報、快適な施設としての維持管理、自主事業の実施、個人情報の保護の徹底など、適切に業務を実施しています。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:小郡上郷児童館

指定管理者:山口市小郡上郷児童館運営委員会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、施設、修繕など、適正な施設の運営が行われたか。	施設使用の申請受付及び許可に関する事務を適正に処理されている。			☆			3
		維持管理	・清掃、保守点検など維持管理、及び備品管理は適正に行われたか。	日常業務における清掃業務のほか、ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。また、備品についても適正に管理されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	総括責任者としての館長の配置及び児童厚生員の資格を有する職員を含めた職員の配置を適切に行っている。また、職員の研修会参加により人材育成に努めている。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	学校や地域の関係団体との連携により数多くの行事等を積極的に実施されている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	利用者に対する適切な案内、説明を行い、大きな事故等起こさず運営を行った。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・利用者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	利用希望者には平等に利用機会が提供されている。			☆			3
		個人情報保護	・利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか。	職員に対して利用者に関する個人情報保護については、周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内で事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努め、職員に対する安全対策の徹底もなされている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な、広報活動、情報提供等がなされたか。	児童館だよりを作成し、利用者や関係団体に配布しているほか、市報等を活用し、情報提供に積極的に取り組まれている。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・利用者サービスの向上や利用促進への取り組みがなされたか	親子を対象とする利用者のニーズに沿った講座や夏休みの子ども講座など行事の開催に積極的な取り組みがされている。			☆			3
		自主事業	・利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	地域の方や母親クラブなどの協力のもと、もちつき会の開催や、敬老会への参加などに取り組み、多世代に渡る交流を通じて、子どもたちの社会性を養う取り組みを行っている。				☆		4
		改善運動	・アンケートの実施など、利用者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	利用者ニーズに沿った事業を展開する取組みの姿勢が伺える。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合している。	計画に整合した事業内容、収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		51	加算	1	52	
審査結果	山口市小郡上郷児童館指定管理者仕様書に基づき、利用者の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。特に、地域に密着している児童館であり、地域連携、大学連携といった地域の特性を發揮した取り組みが行われている点について評価できる。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A	A	A			
総評	-			総合評価		-				

事務事業評価報告書

施設名：山口市放課後児童クラブ

担当部 こども未来部

担当課 こども未来課

対象(誰、何に対して事業を行うのか)		手段(事務事業の内容、やり方、手順)	
本市に住所を有し、就労等により昼間保護者が家庭にいない小学校の第1学年から第6学年までの児童及びその保護者		市内の50箇所(うち1箇所は人権推進課所管)において、放課後児童クラブ専用施設、学校や児童館等の建物の一部利用、その他保育園内において放課後児童クラブを開設しました。運営は、指定管理者または業務受託者が行いました。 【平成30年度新規開設】うえき第3学級(大内小学校区) 【開設時間】平日⇒放課後～18:00 長期休業・小学校の休業日⇒8:00～18:00 * 8:00～8:30は延長事業 【保育料】月額基本利用料 3,000円 長期休業のみ利用 夏季8,000円 冬季2,000円 学年末・学年初め 各1,000円 【延長利用料8:00～8:30】通級日数×50円	
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)			
放課後、留守家庭児童となる小学生を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。 留守家庭児童の保護者が安心して就労することができます。			
総合計画体系	政策	01 子育て・健康福祉	
	施策	01 子育て支援の充実と環境整備	
	基本事業	03 幼児教育・保育の充実	
事業開始背景等	近年の共働き家庭の増加に伴い、留守家庭児童の余暇における保護・育成に資するため、地域住民の積極的な協力を得て、児童クラブの開設及び育成を行う。		
昨年度の実績評価			
妥当性	上位成果への貢献度		公的関与の妥当性
	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大 <input type="checkbox"/> 貢献度中 <input type="checkbox"/> 貢献度小 <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当性がある <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
有効性	成果状況	利用希望者数の増加が、整備等による定員拡大数を上回っています。実績値に基づき改定した山口市子ども・子育て支援事業計画第5章改定版に基づき、引き続き、計画的に定員拡大を進め、待機児童の解消を図ります。	
	成果向上余地		
効率性	類似事業との再編成	児童の放課後の過ごし方全般を考える中で、年間を通じた利用希望に対応できるものは放課後児童クラブのみであるため、現段階での再編成はできません。今後、国が新たに示した「放課後子ども総合プラン」に沿った、すべての児童を対象とした放課後の居場所づくりの進展によっては、将来的には再編成の可能性があります。	
	コスト削減余地	児童の安心・安全の確保という福祉的側面から、応能負担を取り入れることが妥当なのかを整理した上で、保育料を見直すことが考えられます。また、開設時間延長などの新たなニーズに対応していくこととなりますが、この部分についても負担のあり方について検討の必要があります。	
改革概要・改革により期待される効果、施設管理運営に対する評価など			
待機児童数が多い児童クラブについて、既存の施設を利用し第2クラブ、第3クラブを実施することにより、待機児童の解消が可能となります。年々増加している障がい児の入所希望について、研修を充実し受入体制を整えることにより対応が可能となります。			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:わかさ学級

指定管理者:わかさ学級運営協議会

指定期間:平成29年度～令和3年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3
		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
	利用者満足度	自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、児童館や地域交流センター行事への参加等行っている。				☆			3
経営状況	収支等実績	改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3
		収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A				-		
総評				-							

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:わかさ第2学級

指定管理者:わかさ学級運営協議会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
危機管理		・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3	
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、児童館や地域交流センター行事への参加等行っている。				☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A	A	A				
総評	—			総合評価		—					

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: なかよし学級

指定管理者: 白石地区放課後児童クラブ運営協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3	
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3	
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3	
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3	
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3	
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
			障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
			個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
			安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
			危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
	利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
			サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		利用者満足度	自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、地域のまつりへの参加等に取り組んでいる。			☆			3
			改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3	
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3	
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3	
評点合計				標準		54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	—	
				A	A	A					
総評	—			総合評価		—					

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: やまびこ学級

指定管理者: 山彦学級運営協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
	利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。					☆
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、父母の会と協力して、夏まつりやクリスマス会等に取り組んでいる。					☆	3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A				
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: やまびこ第2学級

指定管理者: 山彦学級運営協議会

指定期間: 平成26年度～平成30年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつを提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、父母の会と協力して、夏まつりやクリスマス会等に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	良好
				A	A	A	A	A		
総評	放課後児童クラブに対するニーズが多様化する中、市が示した仕様書を遵守した運営が行われ、放課後児童の健全育成が図られた。また、支援員の資質向上のため、研修会等への積極的な参加に努め、児童の安心・安全に配慮するなど、指定管理者として良好な運営が行われた。			総合評価		良好				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:くすのき学級

指定管理者:仁保地区留守家庭児童学級運営協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3	
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3	
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3	
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3	
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。			☆			3	
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3	
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。			☆			3	
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3	
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3	
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3	
	利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
		利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
			自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会等に取り組んでいる。			☆			3
			改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3	
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3	
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3	
評点合計				標準		54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A	A					
総評	—			総合評価		—					

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: しょうだ学級

指定管理者: しょうだ学級運営協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
危機管理		・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3	
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生日会やクリスマス会等に取り組んでいる。				☆			3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価				A			
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-	
				A	A	A					
総評		-		総合評価				-			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:すずみ学級

指定管理者:すずみ学級運営協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3	
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3	
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3	
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3	
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3	
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3	
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。			☆			3	
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3	
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3	
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3	
	利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
		利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつを提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
			改善運動	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、電車を利用した遠足やクリスマス会など実施している。			☆			3
	経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
安定経営			・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3	
経営状況			・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3	
評点合計				標準		54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A	A					
総評	—			総合評価		—					

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:すずみ第2学級

指定管理者:すずみ学級運営協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
	危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3	
利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつを提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、電車を利用した遠足やクリスマス会など実施している。				☆			3
	改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価				A			
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		—
				A	A	A					
総評		—									

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:うえき学級

指定管理者:大内地区社会福祉協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A	A				
総評	-			総合評価		-				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:うえき第2学級

指定管理者:大内地区社会福祉協議会

指定期間:平成29年度～令和3年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A					
総評		-			総合評価		-			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:うえき第3学級

指定管理者:大内地区社会福祉協議会

指定期間:平成30年度～令和4年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆		
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A						
総評	-			-					総合評価	-

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:みなみ学級

指定管理者:大内地区社会福祉協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。					☆	3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A				
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:みなみ第2学級

指定管理者:大内地区社会福祉協議会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A	A	A			
総評				-						

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:みなみ第3学級

指定管理者:大内地区社会福祉協議会

指定期間:平成29年度～令和3年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつを提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A					
総評		-			総合評価		-			

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:ひめやま学級

指定管理者:ひめやま学級運営協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。				☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A	A					
総評	—			—		—					

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:ひめやま第2学級

指定管理者:ひめやま学級運営協議会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。					☆
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。					☆	3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A	A			
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: さわやか学級

指定管理者: 大歳地区留守家庭児童学級運営協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A	A			-		
総評				-							

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:もみじ学級

指定管理者:吉敷地区社会福祉協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。					☆
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、講師を招いての講座等の自主事業に取り組んでいる。					☆	3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A				
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:もみじ第2学級

指定管理者:吉敷地区社会福祉協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、講師を招いての講座等の自主事業に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A	A				
総評	-			総合評価		-				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: わくわく学級

指定管理者: 鑄銭司留守家庭児童学級運営協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布し、情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、地域行事への参加等行っている。長期休業中、8時前からの延長保育を自主事業として実施している。				☆		4
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	1	55	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A	A				
総評	-			総合評価		-				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:たんぼぼ学級

指定管理者:二島留守家庭児童学級運営協議会

指定期間:平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	平成30年度に該当児童なし			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、学級を卒業した中学生との交流事業に取り組んでいる。			☆			3
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A	A				
総評	-			-						

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:おおぞら学級

指定管理者:おおぞら学級運営協議会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	平成30年度に該当児童なし				☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布し情報の提供に取り組んでいる。				☆		
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、地域行事への参加等行っている。長期休業中、8時前からの延長保育を自主事業として実施している。					☆		4
改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3		
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	1		55	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A	A	A	A		-		
総評				-							

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: ひまわり学級

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。				☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。				☆			3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆			3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布して、情報の提供に取り組んでいる。				☆		
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会等の実施に取り組んでいる。				☆			3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3
評点合計				標準		54	加算	0		54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価				A			
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		—
				A	A	A	A				
総評		—									

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: ひまわり第2学級

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布して、情報の提供に取り組んでいる。					☆
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会等の実施に取り組んでいる。					☆	3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A	A			
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: はちのこ学級

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布して、情報の提供に取り組んでいる。					☆
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会等の実施に取り組んでいる。					☆	3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A	A			
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: はちのこ第2学級

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成28年度～令和2年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布して、情報の提供に取り組んでいる。					☆
利用者満足度		サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。					☆	3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A				
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:しらすぎ学級

指定管理者:社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。					☆	3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。					☆	3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。					☆	3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。					☆	3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。					☆	3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。					☆	3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。					☆	3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。					☆	3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。					☆	3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。					☆	3
危機管理		・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。					☆	3	
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布して、情報の提供に取り組んでいる。					☆	3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。					☆	3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。					☆	3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。					☆	3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。					☆	3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。					☆	3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。					☆	3
評点合計				標準	54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	
				A	A	A	A			
総評	—			総合評価		—				

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:しらすぎ第2学級

指定管理者:社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間:平成27年度～令和元年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3	
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3	
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3	
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3	
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。			☆			3	
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
			障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。			☆			3
			個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
			安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
			危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
	利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布して、情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
サービス向上			・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3	
利用者満足度		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。			☆			3	
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3	
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3	
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3	
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3	
評点合計				標準		54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-	
				A	A	A	A				
総評	-			-					総合評価	-	

『指定管理者モニタリング評価』

施設名:おひさまクラブ2

指定管理者:山口市社会福祉協議会

指定期間:平成30年度~令和4年度

評価項目		評価コメント		評価					評点		
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)			
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3	
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3	
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3	
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3	
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3	
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3	
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。			☆			3	
		個人情報保護	・個人情報を保護するための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3	
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3	
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。また、メール配信により、不審者情報等の早期伝達を行っている。			☆			3	
	利用者のサービスの向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
		利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
			自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、長期休業中に地域との交流等を図っている。			☆			3
			改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3	
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3	
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3	
評点合計				標準		54	加算	0	54		
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A					
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価		
				A							
総評	—			総合評価		—					

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 秋穂児童にここ学級

指定管理者: 社会福祉法人山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成26年度～平成30年度

評価項目		評価コメント		評価					評点				
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)					
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運営業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進捗されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。				☆			3		
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。				☆				3	
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。				☆				3	
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。				☆				3	
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応し、大きな事故や苦情等なく、施設を運営している。				☆				3	
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。				☆				3	
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。				☆			3	
			障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。また、不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、関係機関と連携して対応している。				☆			3	
			個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。				☆				3
			安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。				☆				3
			危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。				☆				3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布しているほか交流センターだより等を活用して、入級申込に関する手続きをはじめとした情報の提供に取り組んでいる。				☆			3		
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。				☆			3		
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、大海なかよし学級との交流会や、自然観察会など実施している。				☆			3		
経営状況	収支等実績	改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。				☆			3		
		収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。				☆			3		
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。				☆			3		
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。				☆			3		
評点合計				標準		54	加算	0		54			
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A							
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目					
				A	A	A	A	A					
総評	放課後児童クラブに対するニーズが多様化する中、市が示した仕様書を遵守した運営が行われ、放課後児童の健全育成が図られた。また、支援員の資質向上のため、研修会等への積極的な参加に努め、児童の安心・安全に配慮するなど、指定管理者として良好な運営が行われた。			総合評価		良好							

『指定管理者モニタリング評価』

施設名: 徳佐児童クラブ

指定管理者: 山口市社会福祉協議会

指定期間: 平成29年度～令和3年度

評価項目		評価コメント		評価					評点	
				不履行多数 (1点)	一部不履行 (2点)	良好 (3点)	優秀 (4点)	特に優秀 (5点)		
施設の適正な管理運営の確保	管理運営の実施	運營業務	・受付事務、日常的な清掃など、適正な施設の運営が行われたか。	入級事務や退級等に係る手続きについて適正に処理が行われ、遅滞なく進達されている。また、日常的に清掃を行うなど適正な施設運営が実施されている。			☆			3
		維持管理	・定期的な清掃や保守点検など維持管理が適正に行われたか。	ガラス清掃などの定期清掃、電気設備等の保守点検を適正に実施されている。			☆			3
		人員配置職員研修	・適正な人員配置、職員の育成、指導が行われたか。	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、入級児童数に応じた支援員の配置が行われている。また、市が主催する支援員研修会にも積極的に参加している。			☆			3
		地域連携	・地域や関係団体等との連携や協議が適切に行われていたか。	地域や学校等が主催する行事等への参加・協力、下校時間の変更など連絡調整のほか、入級児童に関し学校との連携など適切に行われている。			☆			3
		接客対応	・苦情に対する対応は適切であったか。 ・接客対応は適切であったか。 ・利用者に対する案内、説明は適切であったか。	入級説明会の実施や、随時の相談等も対応している。ケガ等発生した場合には、保護者及び市への迅速な連絡など適切な対応が行われている。また、保護者からの苦情に対して適切に対応されている。			☆			3
		労働環境	・良質なサービスを提供するための労働環境は充実していたか。	労働基準法を遵守し適正な労務体制が整っている。			☆			3
	平等利用、安全対策等、危機管理体制	平等利用	・入級希望者の平等利用に関する基本姿勢は適切であったか。	児童クラブの入級については、公平な利用ができるよう審査会を開催し、市が示している入級基準に基づき入級審査が適正に実施されている。			☆			3
		障がいや配慮の必要がある子への対応	・障がいのある子ども等に対する対応が適切であったか。 ・不適切な養育や児童虐待が疑われる場合、適切に対応しているか。	障がいのある子どもの可能な限りの受け入れや、その子どもの特性を踏まえた保育に努めている。			☆			3
		個人情報保護	・個人情報保護のための対策が適切であったか。	支援員等に対し、入級者に関する個人情報保護を周知徹底されている。			☆			3
		安全対策	・日常の事故防止など安全対策が適切であったか。	施設内でケガ等事故が発生しそうな箇所の点検等を行い、事故の未然防止に努めている。			☆			3
		危機管理	・防犯、防災対策など危機管理体制が適切であったか。	市が設置した緊急通報装置を使用し、緊急時の対策や防犯対策の体制を整えている。また、危機管理マニュアルを作成し有事の際の体制が整っている。			☆			3
利用者のサービス向上への取り組み	利用拡大	周知活動	・施設目的の達成のため効果的な広報活動、情報提供等がなされたか。	学級だよりを作成し、保護者等に配布することで、情報の提供に取り組んでいる。			☆			3
	利用者満足度	サービス向上	・入級者に対するサービス向上の取り組みがなされたか。	おやつ提供などサービスの向上に取り組んでいる。			☆			3
		自主事業	・入級者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	おやつ提供のほか、誕生会やクリスマス会の実施等に取り組んでいる。			☆			3
		改善運動	・入級者の意見要望を聴き、管理運営に反映されたか。	保護者会の開催のほか、個別に保護者からの要望や意見の聞き取りを行い、可能な限り要望や意見の反映に努めている。			☆			3
経営状況	収支等実績	収支計画との整合性	・収支状況は当初収支計画と整合しているか。	入級児童の状況に沿った収支実績となっている。			☆			3
		安定経営	・安定的な運営はできているか。	計画的な予算の執行がされており運営は安定している。			☆			3
		経営状況	・経理事務は適正に処理されたか。	適正に処理が行われている。			☆			3
評点合計				標準		54	加算	0	54	
審査結果	山口市放課後児童クラブ指定管理者仕様書に基づき、入級児童の安全確保、施設の効果的・弾力的な運営、快適な施設としての維持管理、個人情報保護の徹底など、適切に業務を実施している。			年度評価		A				
【各年度の評価】				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	総合評価	-
				A	A					
総評	-			総合評価		-				